

前線に伴う降雨による防災情報(第1報)

前線に伴う降雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所所管の寒河江ダムの流入量が増加し、洪水量に達すると予想されることから、最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領(案)に基づき、平成30年6月27日14時50分に災害対策支部「注意体制」を設置しました。

1. 管内ダムの現在の状況

6月27日14時00分現在の寒河江ダムの状況は別紙のとおりです。

2. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨により徐々に流入量が増加している状況です。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長 坂本 悟 (内線204)
調査課長 片桐 真也 (内線351)
電話 0237-75-2311(代表)

平成30年6月27日 14時00分

寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 386.68m

ダム流入量： 約100m³/s

ダム放流量： 約62m³/s (発電のための放流含む)

流域平均時間雨量： 1時間に 9.2mm (6月27日13時00分～6月27日14時00分)

流域平均累計雨量： 降り始めから 43.6mm (6月27日4時00分～6月27日14時00分)

